

天気マークの見方

天気マーク					
	特に好転	好転	まあまあ	悪化	特に悪化
DI値水準	25以上	10~24	9~▲9	▲10~▲24	▲25以下

DI = (増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)

鹿児島商工会議所

景況調査

【2014年4月~6月期】

駆け込み需要の反動でマイナス幅拡大、業況は2期ぶりに悪化

当商工会議所が実施した今期（4月～6月）の中小企業166社の景況調査結果によると、消費税引き上げ前の駆け込み需要の反動等により、全産業の業況DI（前年同期比）は▲19・4となり、前期と比べて▲14・4ポイント「P」悪化した。業種別に見ると、製造業が▲10・7（前期比+0・8P）と、わずかに改善したものの、その他の業種はすべてマイナス幅が拡大している。

全産業の業況以外の項目においても、全てマイナス幅が拡大。業種別では、製造業の資金繰りが0・0（前期比+3・8P）とわずかに改善傾向にあるものの、その他の項目は全て悪化する結果となった。

来期（平成26年7～9月）の全産業の業況DI見通しは▲10・6（前期比▲6・3P）で、今期の景気動向を鑑み、先行きの見通しに慎重な姿勢が窺える。

回答先からは、「下請業者の確保が難しくな

り、利益率が悪化した」（建設業）、「小売店の売上停滞により、売上・利益ともに減少」（卸売業）との声があった一方、「消費税引き上げを転機と捉え、新規顧客獲得に向けた販促を企画中」（サービス業）、「夏期の売上を確保するために、積極的な営業を行う予定」（小売業）といったコメントも寄せられている。

	全産業		製造業	
	前年同期比	来期見込	前年同期比	来期見込
① 業況	 悪化 ▲19.4 (▲5.0)	 悪化 ▲10.6 (▲4.3)	 悪化 ▲10.7 (▲11.5)	 まあまあ ▲3.7 (▲4.0)
② 売上額	 悪化 ▲17.0 (4.9)	 まあまあ 3.1 (▲18.3)	 特に悪化 ▲35.7 (8.0)	 好転 11.1 (▲16.0)
③ 資金繰り	 まあまあ ▲9.9 (▲0.7)	 まあまあ 1.3 (▲4.9)	 まあまあ 0.0 (▲3.8)	 好転 11.5 (▲15.4)
④ 採算	 悪化 ▲22.7 (▲3.4)	 まあまあ ▲6.2 (▲12.1)	 悪化 ▲10.7 (▲7.7)	 好転 14.8 (▲15.4)

	建設業		卸売業	
	前年同期比	来期見込	前年同期比	来期見込
① 業況	 悪化 ▲22.2 (7.7)	 まあまあ ▲3.8 (7.7)	 特に悪化 ▲31.0 (▲28.0)	 悪化 ▲10.7 (▲30.4)
② 売上額	 まあまあ ▲7.4 (3.8)	 まあまあ 3.7 (▲3.8)	 悪化 ▲24.1 (▲12.0)	 まあまあ ▲3.4 (▲56.0)
③ 資金繰り	 まあまあ ▲7.7 (▲3.7)	 まあまあ ▲3.8 (▲11.1)	 悪化 ▲17.2 (0.0)	 まあまあ 3.6 (▲4.0)
④ 採算	 悪化 ▲22.2 (3.7)	 悪化 ▲22.2 (▲11.1)	 特に悪化 ▲41.4 (▲12.0)	 まあまあ ▲3.4 (▲28.0)

	小売業		サービス業	
	前年同期比	来期見込	前年同期比	来期見込
① 業況	 悪化 ▲21.9 (▲9.1)	 悪化 ▲15.6 (0.0)	 悪化 ▲14.3 (7.3)	 悪化 ▲14.6 (0.0)
② 売上額	 特に悪化 ▲34.4 (4.3)	 まあまあ ▲3.1 (▲4.3)	 まあまあ 4.1 (14.0)	 まあまあ 6.3 (▲14.0)
③ 資金繰り	 特に悪化 ▲25.8 (0.0)	 まあまあ ▲9.4 (▲4.2)	 まあまあ ▲2.1 (2.4)	 まあまあ 4.2 (4.8)
④ 採算	 特に悪化 ▲37.5 (0.0)	 悪化 ▲15.6 (▲9.1)	 まあまあ ▲8.5 (▲2.3)	 まあまあ ▲4.3 (▲2.4)